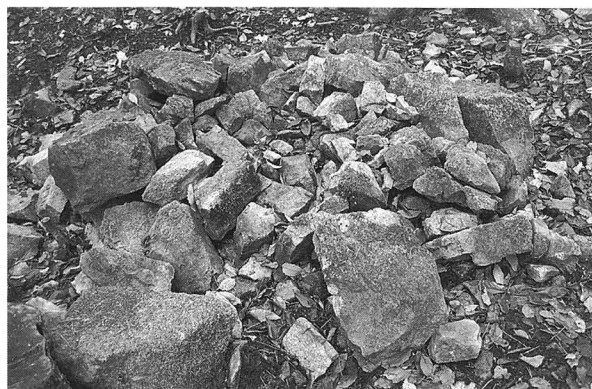




A) 石組遺構 1 (東より)



B) 石組遺構 1 (北より)



C) 石組遺構 3 (東より)



D) 石組遺構 3 (北より)



E) 石組遺構 5 (北東より)



F) 石組遺構 5 (北西より)



G) 石組遺構 6 (北東より)



H) 石組遺構 6 (南東より)

図版39



A) 石組遺構7 (南西より)



B) 石組遺構7 (北西より)



C) 石組遺構8 (東より)



D) 石組遺構8 (北より)



E) 石組遺構10 (北東より)



F) 石組遺構10 (北西より)



G) 石組遺構11 (北東より)



H) 石組遺構11 (北西より)



A) 石組遺構12 (北より)



B) 石組遺構12 (西より)



C) 石組遺構13 (北より)



D) 石組遺構13 (東より)



E) 石組遺構14 (北より)



F) 石組遺構14 (東より)



G) 石組遺構15 (北東より)



H) 石組遺構15 (北西より)

図版41



A) 石組遺構16 (南東より)



B) 石組遺構16 (南西より)



C) トレンチ1 遠景 (北より)



D) トレンチ2 遠景 (南西より)



E) トレンチ3 西半分遠景 (南西より)



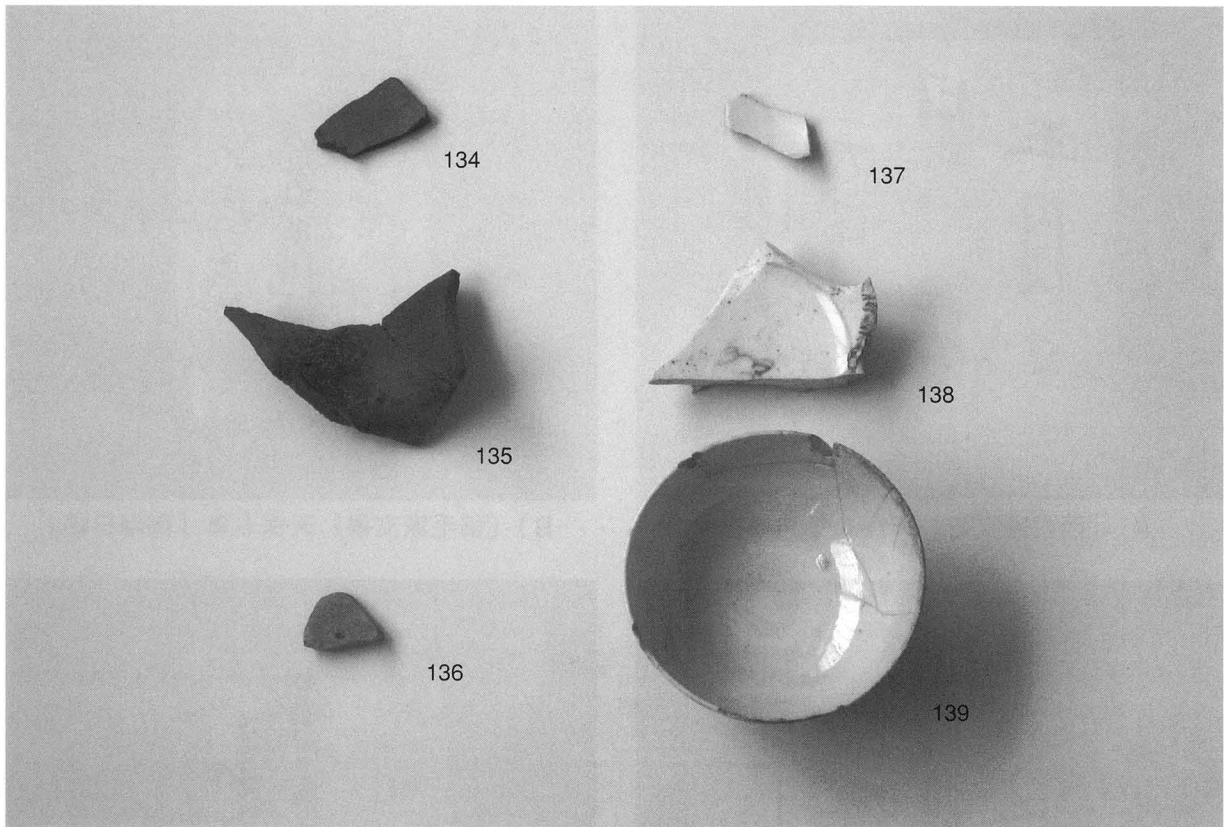
F) トレンチ3 東半分遠景 (南東より)



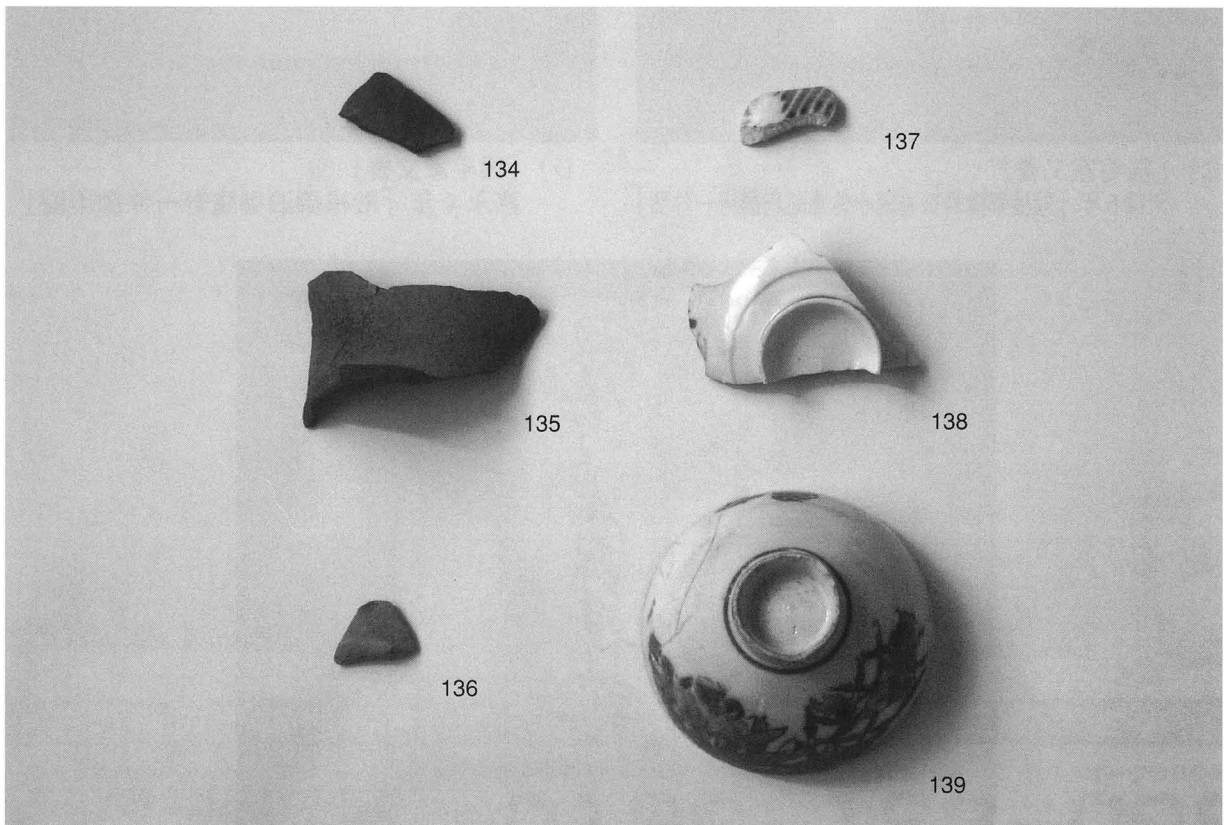
G) トレンチ4 遠景 (南東より)



H) トレンチ5 遠景 (北東より)



A) C地区出土遺物 (内面)



B) C地区出土遺物 (外面)

A): 諸都合により非公開

B): 諸都合により非公開

A) 『西村家文書』天保6年「日帳」

B) 『稻毛家文書』天保6年「御用日帳」

C): 諸都合により非公開

D): 諸都合により非公開

C) 『稻毛家文書』
天保6年「殿様御鷹野被為遊小休止処円勝寺一件留」

D) 『稻毛家文書』
嘉永4年「殿様御泊鷹野一件御用留」

E): 諸都合により非公開

E) 『十河家文書』嘉永3年「殿様御泊鷹野一件記」

報告書抄録

ふりがな	なかでらはいじあとはくつちようさほうこくしよ							
書名	中寺廃寺跡発掘調査報告書							
副書名								
巻次	2007. 7							
シリーズ名	まんのう町内遺跡発掘調査報告書							
シリーズ番号	第3集							
編著者名	加納裕之							
編集機関	まんのう町教育委員会 中寺廃寺跡等発掘調査室							
所在地	〒766-0202 香川県仲多度郡まんのう町中通875番地 TEL (0877) 85-2221							
発行機関	まんのう町教育委員会							
発行年月日	2007年7月12日							
総頁数	目次等	本文	図版	表	挿図枚数	写真枚数		
222頁	6頁	173頁	43頁	7枚	66枚	171枚		
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
なかでらはいじあと 中寺廃寺跡	かがわけん 香川県 なかたどぐん 仲多度郡 まんのう町 そうだ 造田 3469-2他	374067		34度 7分 19秒	133度 55分 3秒	H16:8/9~11/30 H17:6/9~12/3 H18:6/1~12/5	900m ²	確認調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
中寺廃寺跡	山岳寺院	平安	塔跡、礎石建物跡、 掘立柱建物跡、 柱穴、石組遺構、 溝状遺構	須恵器、土師器、 黒色土器、金属製品、 西播磨産須恵器多口瓶 越州窯系青磁碗		山岳仏教草創期の 山岳寺院における 発掘調査		
要約	<p>中寺廃寺跡は集落から離れた標高600m~700mの山中に立地する山岳寺院である。創建時期は山岳仏教草創期である9世紀に遡る。現在までの発掘調査により東西400m、南北600mの範囲にA・B・Cの3地区に分かれて寺院を構成する多様な伽藍が展開していたことを確認した。香川県の寺院興隆期である10世紀には、A地区において寺院中心部である塔・仏堂が、B地区において修行と生活の場である仏堂・僧坊が、C地区において祭祀的な遺構と考えられる石組遺構が造営される。この時点で中寺廃寺は機能が異なる地区が谷を囲んで向かい合う山岳・山林寺院として整う。古代山岳寺院の原初の姿を良好に示す中寺廃寺跡は、四国の山岳・山林寺院、山岳仏教を理解する上で重要な遺跡と考えられる。</p>							

まんのう町内遺跡発掘調査報告書 第3集

中 寺 廃 寺 跡

編集・発行：まんのう町教育委員会

※題字は金澤正親氏による

印 刷：太陽印刷株式会社

発行年月日：平成19年7月12日